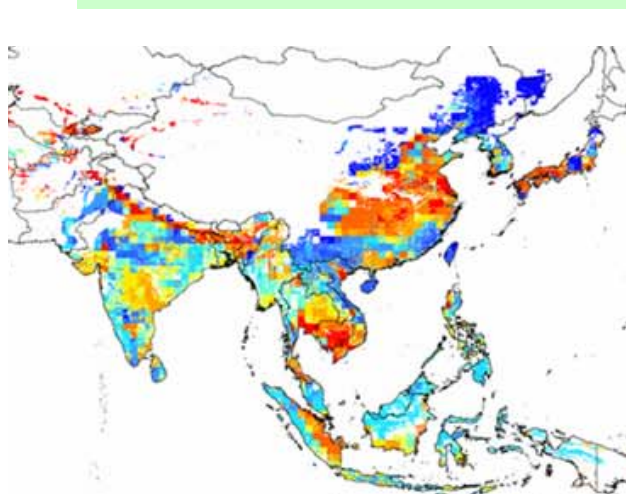


農業情報学研究室

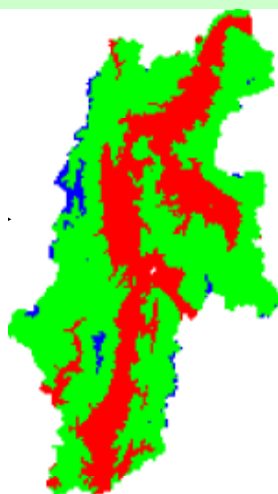
准教授 増富祐司 (yuji.masutomi.kumaji@vc.ibaraki.ac.jp)

研究概要

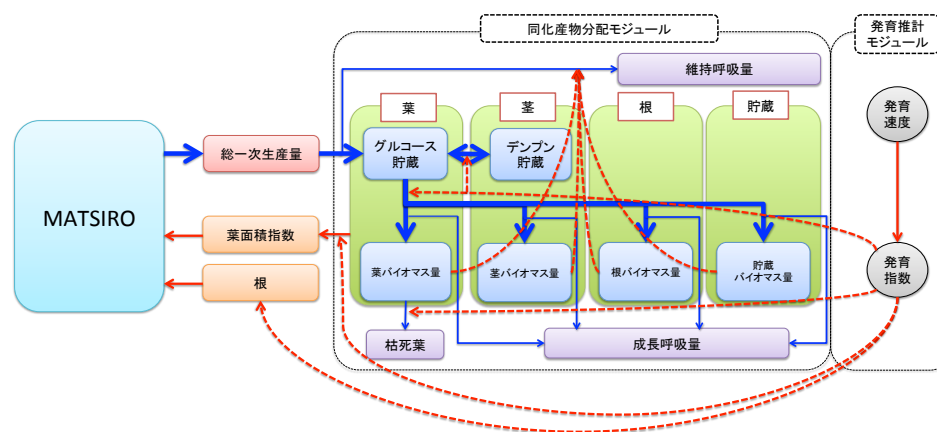
シミュレーションモデルやGIS(地理情報システム)を用いて、地球温暖化の影響評価および適応策の検討を、地域からグローバルスケールで行っています。



アジアにおける今世紀末の水稲収量の変化率(赤:減少;青:増加)



長野県における今世紀末のリンゴの適域(緑)と不適域(赤・青)



陸面過程モデル(MATSIRO)と作物成長モデルを結合させた新しいシミュレーションモデル(MATCRO)の開発

教員からのメッセージ

本研究室が目指しているのは、地域からグローバルの様々な空間スケールで、**Food security**と**Environmental security**が両立した**持続可能社会の構築**です。これに対し、シミュレーションモデルやGIS(地理情報システム)をツールとして研究を行っています。2014年から本研究室に赴任し、まだまだ新しい研究室ですが、皆さんとともに研究室の歴史を作っていけたらと思います。